## ■2023 年度 日本機械学会三浦賞受賞者■

日本では、大学学生数は従前に比べると、大学学部から工学系大学院 進学者数が飛躍的に増大して来ましたが、大学・大学院における研究活 動を行って来た大学院生に対する顕賞が整備されて来たとは言えません. そのため、工学とりわけ機械工学および機械システムに関連する、国内 の大学院修士課程乃至は博士前期課程の優秀修了者を表彰することによ り、日本のこれからの機械工学・機械工業を担う人材の活性化と機械分 野のリーディング学会であり多数の学生会員数を擁する日本機械学会が、 この社会的役割を担うことが必要であると考えました.

2004年度より本会特別員(法人会員)である三浦工業株式会社は、こ の趣旨に賛同し本会への寄付金提供による顕彰実施提案をされ、これに 基づき本会は,「日本機械学会三浦賞」を設けることにより,この分野 で将来を期待される若者の顕賞を通して、ものづくり日本の人材面での 育成強化の一助を担うことになりました.

今回この日本機械学会三浦賞を受賞されたみなさんは、日本国内の大 学院機械工学系の当該年度修了者で、人格、学業ともに最も優秀である と認められた方々です.

2023年度(令和5年)の受賞者は220名を数え、下記の諸君が受賞され ました. 第1回より受賞者数は総計3.853名に達しています.

## \*所属は各大学の大学院修士または博士前期課程

青木 洸樹 (名城大学) 明平 弘(龍谷大学) 朝倉 響(京都大学) 安達 佳祐 (静岡理工科大学) 天野 愉心(高知工科大学) 新井 秀弥 (筑波大学) 荒井 裕貴 (信州大学) 安房井 英人 (大阪大学) 安藤 大貴 (大同大学) 五十嵐 大地 (東京農工大学) 生抜 卓也(摂南大学) 池上 隼人 (千葉工業大学) 石合 智貴 (慶應義塾大学) 石井 亮太 (関東学院大学) 市倉 ひなの (大阪大学) 井手 駿太 (鹿児島大学) 伊藤 海 (名城大学) 伊藤 颯希 (茨城大学) 伊藤 将吾 (三重大学) 伊藤 拓未(山形大学) 伊藤 琢朗(近畿大学) 伊藤 夕真 (室蘭工業大学) 井野 裕斗 (明星大学) 井上 祐希 (電気通信大学) 伊比井 亜弥音 (東海大学) 五十子 周太(東京大学) 岩崎 正裕 (九州工業大学) 上田 晃大 (広島大学) 上田 裕也 (鳥取大学) 上野 太輝徳 (防衛大学校)

上原 拓磨(岐阜大学)

鵜澤 匠吾 (中央大学) 臼谷 陸(北海道科学大学) 内田 凌介(神奈川工科大学) 宇根川 琢磨 (大阪産業大学) 遠藤 優介(茨城大学) Wang Qin (崇城大学) 大木 康平 (名城大学) 大城 翔貴(福岡大学) 大塚 耀 (明治大学) 大平 健生(立命館大学) 大山 慧悟 (群馬大学) 岡﨑 勇人 (九州産業大学) 岡田 開登 (同志社大学) 小笹 航輝 (岡山大学) 尾関 秀隆 (名古屋大学) 越智 心(北海道大学) 尾花 彰仁 (足利大学) 小俣 理音 (富山県立大学) 柿谷 有香 (九州大学) 梶原 美紀 (中央大学) 梶原 周平(富山大学) 勝木 碩 (工学院大学) 加藤 琉聖 (金沢大学) 門口 恒志 (東京理科大学) 金田 裕喜 (電気通信大学) 狩野 真之介 (中部大学) 上久木田 治毅 (横浜国立大学) 神永 拓輝 (東京工業大学) 川上 滉太 (広島工業大学)

川口 直人(東京都市大学)

河崎 隼作 (東京電機大学)



故三浦保氏

清水 慧 (国立研究開発法人水産研究・教育

兵藤 悠二 (筑波大学)
平澤 寛太 (法政大学)
平山 大樹 (神奈川工科大学)
福島 諒大 (東京理科大学)
藤田 健誠 (宮崎大学)
昭 花登 (立命館大学)
堀 拓登 (立命館大学)
本沢 眞規 (長崎総合科学大学)
本多 達裕 (愛媛大学)
前島 颯樹 (東北大学)
前田 浩志 (佐賀大学)
地川 晃已 (横浜国立大学)
松崎 史弥 (北九州市立大学)
松高 亜樹 (名古屋大学)
松崎 東弥 (北九州市立大学)
松崎 東弥 (北九州市立大学)
松市 慶志 (愛知工業大学)
松村 優志 (愛知大学)
松村 優志 (愛知大学)
水田 凌輔 (滋賀県立大学)
水田 凌輔 (滋賀県立大学)
水津 聖 (関西大学)
水津 聖 (関西大学)
水野 将太郎 (佐賀大学)
波邊 充利穣 (室頭工業大学)
水野 将太郎 (佐賀大学)
水野 将太郎 (佐賀大学)
水野 将太郎 (佐賀大学)
水野 将太郎 (佐賀大学)
次野 将太郎 (佐賀大学)
次野 将太郎 (佐賀大学)
次野 将太郎 (佐賀大学)
次野 将太郎 (佐賀大学)
次世 2021

以上220名